

『 何がついてるのかな 』 0歳児(0歳8カ月) 5月



エピソード

腕を伸ばし、肘で前へ進み、玩具に手が届くと、玩具をしっかり握ったまま仰向けに寝返りをしました。そして「あ〜」と溜息に近い声を出して、玩具を振って音を鳴らしました。

鈴の部分を感じて、持ち替えながら鈴を回転させ、何度も鈴の部分に触っていました。

音よりも鈴そのものに興味をもった様子が見られたので、「何か付いているね」「なんだろうね」と声をかけながら、遊びを見守りました。

保育者の思い

ずりばいしながら、自分で玩具を取りに行きたくて、見える場所に置きました。

音の出る玩具がお気に入りなので、いつも触っている鈴を選びました。

「おもちゃ取れたね」と声をかけながら、ほっとしたような気持ちに寄り添いました。

子どもの育ちや学び

- ・玩具を“触りたい”という思いから腕を伸ばして進む。
- ・腕を動かして音を出す。
- ・鈴の部分に気付く。
- ・指先で鈴の部分を探り直し触って形や性質などを確かめる。

家庭だったら・・・

遊びの様子をじっくり見守っていると、じっと見つめる視線や指の動かし方から何に興味を持って、ものに触れているかを知ることができるかもしれません。

おすすめ玩具

音が出る玩具・車・積み木・ボール等。